

お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告、**△注意**の表示で区分して説明しています。
 表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行わない
 てください。



必ず指示に従い
 行ってください。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに
 結びつく可能性があるもの



器具の改造や指定部品以外の交換はしない。
 (火災・感電・落下の原因)
 器具やランプを布や紙などで覆わない。
 (可燃物をかぶせて使うと火災の原因)



器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。
 (火災・感電の原因)
 異常時は電源スイッチを切る。
 煙がでたり、変な臭いがしたら、すぐスイッチを切る。

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または
 家屋・家財などの損害に結びつくもの



お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士などの
 資格が必要です。(火災・感電の原因)
 ランプに塗料などを塗らない。
 (ランプが過熱・破損してけがの原因)
 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置か
 ない。(過熱して火災の原因)



ランプは落としたり、(物を)ぶつけたり、無理な
 力を加えない。(ランプが破損してけがの原因)



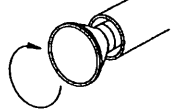
明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保
 守・点検を行う。

ランプ交換・器具の清掃

△警告 電源スイッチを切ってから行う (感電の原因)

ランプ交換

- (1) ランプの取りはずしはランプを
 反時計回りにまわす。
- (2) ランプの取付けはランプを
 ソケットに押し込みながら、
 時計回りにねじ込む。



適合ランプ φ50ダイクロハロゲン球E11
 (別売) JDR110V75W, JDR110V65W
 JDR110V50W, JDR110V40W

注意

- 点灯中及び消灯直後のランプや器具には触ら
 ない (高温のためやけどの原因)
- ランプはソケットに確実に取付ける
 (取付けが不完全な場合落下の原因)
- 使用済みのランプは不用意に割らない
 (ガラスが飛散してけがの原因)
- ソケットの清掃に洗剤を使用しない
 (洗剤でソケットが破損しランプ落下の原因)

警告

器具・ランプを水洗いしない (火災・感電の原因)

注意

定期的に清掃を行う (湿度が高くランプが汚れて
 いると絶縁抵抗が低下することがあります)

清掃

○ランプ・プラスチックや金属部分の汚れは
 やわらかい布にぬるま湯または水をつけてよ
 く絞ってふきとってください。

保証について

■保証期間は商品お買上げ日より1年間です。ただし、ランプなどの消耗品は対象外です。詳細はカタログをご参照ください。

アフターサービスについて

- 修理のお問い合わせは、修理窓口へ
 フロントセンター東京 TEL (03) 3424-1111 東京都世田谷区池尻3-10-3
 フロントセンター名古屋 TEL (052) 721-0131 名古屋市東区矢田南5-1-14
 フロントセンター関西 TEL (06) 6454-3901 大阪市北区大淀中1-4-13
 ■その他のお問い合わせは、ご相談窓口へ
 お客様相談センター(フローダイヤル) TEL 0120-139-365 東京都世田谷区池尻3-10-3

MITSUBISHI

三菱白熱灯器具

白熱灯スポットライト

形名 JS1011W JS1011S

保管用

このたびは三菱照明器具をお買上げいただき
 ありがとうございました。

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。またアフター
 サービスもできません。

施工者さまへ

- 施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
 ○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告、**△注意**の表示で区分して説明しています。
 表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行わない
 てください。



必ず指示に従い
 行ってください。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに
 結びつく可能性があるもの



引火する危険のある雰囲気を使わない。(ガソリン・
 可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのあ
 る所で使わない) (火災の原因)
 配線器具(ダクト)に欠け、割れ、木ネジのゆるみ
 がある所に取付けない。(火災・落下の原因)



施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または
 家屋・家財などの損害に結びつくもの



高温 (35℃以上)、粉じん、油煙の多い場所、強い
 振動・衝撃のある場所で使わない。(落下・感電・
 火災の原因)
 さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所で使わ
 ない。(劣化による落下の原因)
 風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。
 (火災・感電の原因)
 雨水のかかる場所で使わない。
 (水気・湿気が入り感電の原因)
 器具を密集して取付けない。(10 cm以上離す)
 (器具の温度が高くなり火災の原因)



狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して
 使う場合は、放熱を妨げない。
 (器具が過熱して火災の原因)

使用上の注意

- 周囲温度は5～35℃の範囲でご使用ください。

連絡先



三菱電機株式会社

三菱電機照明株式会社

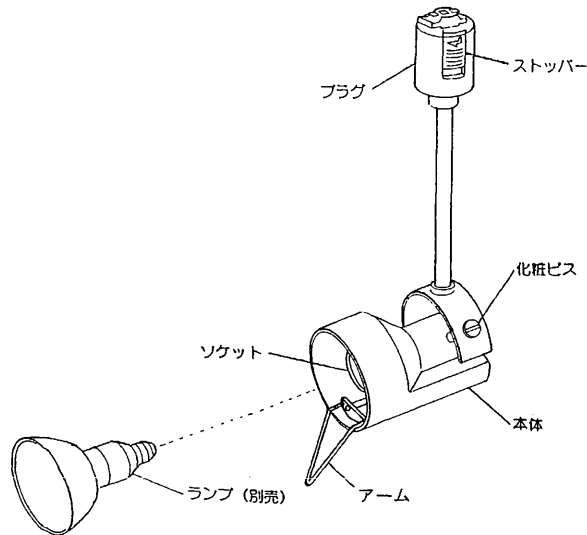
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf>

照明技術相談センター … フリーダイヤル(0120) 348-027 電話(0467) 41-2736 FAX(0467) 46-8861

各部のなまえと取付けかた

△警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因）



1 取付け前の確認

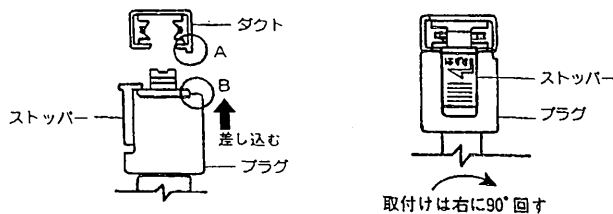
ダクトレールの取付状態をご確認ください。

△警告

固定強度不足の場合、落下の原因となります。

2 器具本体の取付け

ダクトにプラグを取付けます。A・Bの凹凸をあわせてプラグをダクトに差し込み、プラグを90°に回転させてください。その時、ストッパーがダクトに確実にハマっていることを確認してください。



△警告

器具の取付けは確実に行う。
取付けが不十分な場合落下・感電・火災の原因となります。

※器具の取りはずしは、ストッパーを下に押し下げて、左に90°回してください。

3 ランプの取付け

ランプ(別売)をソケットに合わせて、確実にねじ込んでください。

△警告

取付けが不完全な場合落下の原因となります。

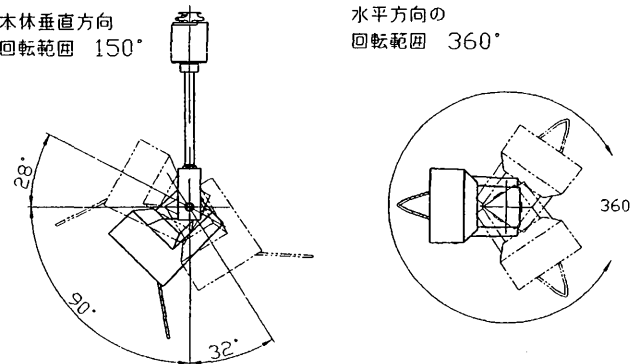
4 照射方向の調整

調整は下図のように行うことができます。

本体が固定できない場合は、化粧ビスをマイナスドライバーで締めつけてください。

本体垂直方向
回転範囲 150°

水平方向の
回転範囲 360°



△注意

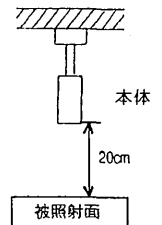
可動範囲以外に無理に動かさない。

器具破損の原因となります。

点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。
高温の為やけどの原因となります。

5 被照射面との距離

この器具は20cmで被照射面の温度が60℃になります。被照射物の火災・変色の原因となりますので、照射面との距離は20cm以上離してご使用ください。



△警告

照射面近接限度20cm以内に繊維などの可燃物を近づけない。
被照射面は高温になり火災の原因となります。

△注意

照射面近接限度40cm以内にドアや家具などの可燃物を近づけない。
被照射面は高温になり変色・変形の原因となります。